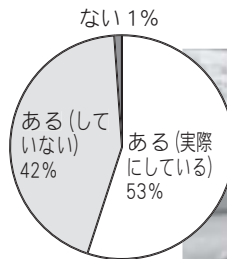
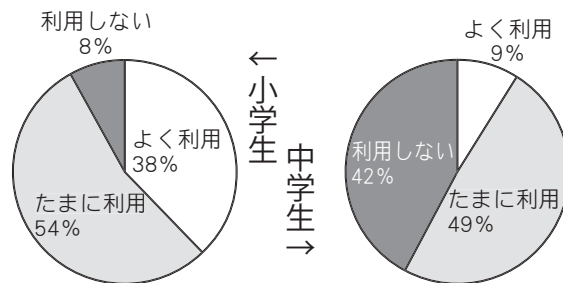


読み聞かせに関心がありますか？

幼児を育てている親へのアンケートでは、ほぼ全員が読み聞かせに関心を持っているという結果がでました。毎月発行される絵本を購読したり、図書室で借りて読んであげよう。また、ブックスタート事業では、10か月児健診の際に絵本を渡しています。親子で絵本にふれあう機会を設け、「読書の芽」を育てていきます。

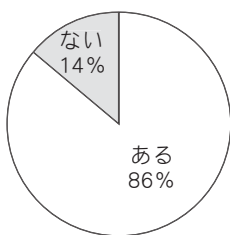


学校の図書室を利用しますか？



学校での読書活動も盛んに行われ、小学生では毎月1冊以上本を読む児童が全体の95%に上ります。一方で、中学生になると学校図書室の利用が減ってきます。その理由として、「読むのが面倒」「読みたい本が見つからない」など、しだいに本への興味が薄れているようです。朝読書やおたのしみ図書館などで本が身近なものになり始めましたが、その習慣を続けられるように取り組みます。

中央公民館図書室に行ったことがありますか？



生涯学習を進める上で重要な役割を担う場として、書架の配置換えやキッズコーナーの新設など、図書室のリニューアルを行ってきました。今後、新規利用者の増加を目指していきます。



子ども読書活動推進計画

読書は言葉を学び、感性を磨き、表現力を高めて、人生をより深く生きる力を身につける上で、なくてはならないものです。地域社会全体の中で子どもの読書活動が活発に行われるよう、「子ども読書活動推進計画」が策定されました。



平成21年度 知内町文化・スポーツ表彰

平成21年度知内町文化・スポーツ表彰式が2月26日、中央公民館で行われ、田中教育長から各受賞者に賞状が手渡されました。

今年度の受賞者は次のとおりです（敬称略・学年は21年度）。

■ 特別奨励賞

<文化の部門>

立川ひかる（知内小6年）：平成21年度緑化活動啓発作品コンクールポスター原画の部で最優秀賞を受賞

知内高校吹奏楽部：第54回北海道吹奏楽コンクール高校C編成の部で金賞を受賞（東日本大会出場）

<スポーツの部門>

知内中学校相撲部：平成21年度北海道中学校体育大会（第30回北海道中学校相撲大会）団体戦で優勝（全国大会出場）

■ 奨励賞

<文化の部門>

笠松菜美佳（知内小6年）／**佐藤裕香**（知内小6年）

／**寺尾誌織**（知内小6年）／**山田有瑠美**（知内小2年）

／**石山弘貴**（知内小4年）／**尾崎清隆**（知内小4年）

／**櫻井風雅**（知内小4年）

<スポーツの部門>

大津偉吹（涌元小2年）／**沖優介**（知内小4年）／**後**

藤めぐみ（知内小4年）／**田中空**（知内小6年）／**中**

市祐伊菜（知内中2年）／**村上快**（知内小6年）／**谷**

口里奈（知内小5年）／**村上理沙**（知内小5年）／**小**

辻朱里（知内小5年）／**五日市美喜子**（知内小5年）

／**小辻礼美**（知内小3年）



子ども読書活動推進計画は、

- 1 読書習慣を身につけるための環境づくり
 - 2 学校、地域社会が連携した読書活動の推進
 - 3 読書の楽しさを伝える啓発活動
- を目標としています。

具体的な取り組みとしては、

- 1 家庭・地域における読書活動の推進
 - 2 学校における読書習慣を身につける機会の提供・学校図書館の整備充実
 - 3 幼児が読書の楽しさにふれるための読み聞かせなどの充実
 - 4 公民館図書室の整備充実
- をすすめます。



しりうち版子どもの本リストを作成。年齢にあわせて読んでほしい本が選ばれている

今後も読み聞かせを 続けられれば



ライラックの会代表
佐藤日路美さん

ライラックの会（当時は知内読書会）は、昭和60年に教育委員会の手伝いで読み聞かせ会「おたのしみ図書館」を始めました。それから毎月続けてきました。私も平成8年に入会してから参加しています。

読む絵本は季節に合うように毎回読む人が選んできます。

また、読み聞かせだ

けでなく、紙芝居や工作、パネルシアターなど、本が苦手な子どもでも来てくれる内容にしています。毎月工作を準備するのは大変ですが、なるべく手作りで楽しんでもらえるものを考えています。

家庭では家事や仕事などで忙しく、なかなか子どもにも本を読んであげられない親もいると思います。おたのしみ図書館でそういった子どもたちにも本にふれてもらえればいいですね。